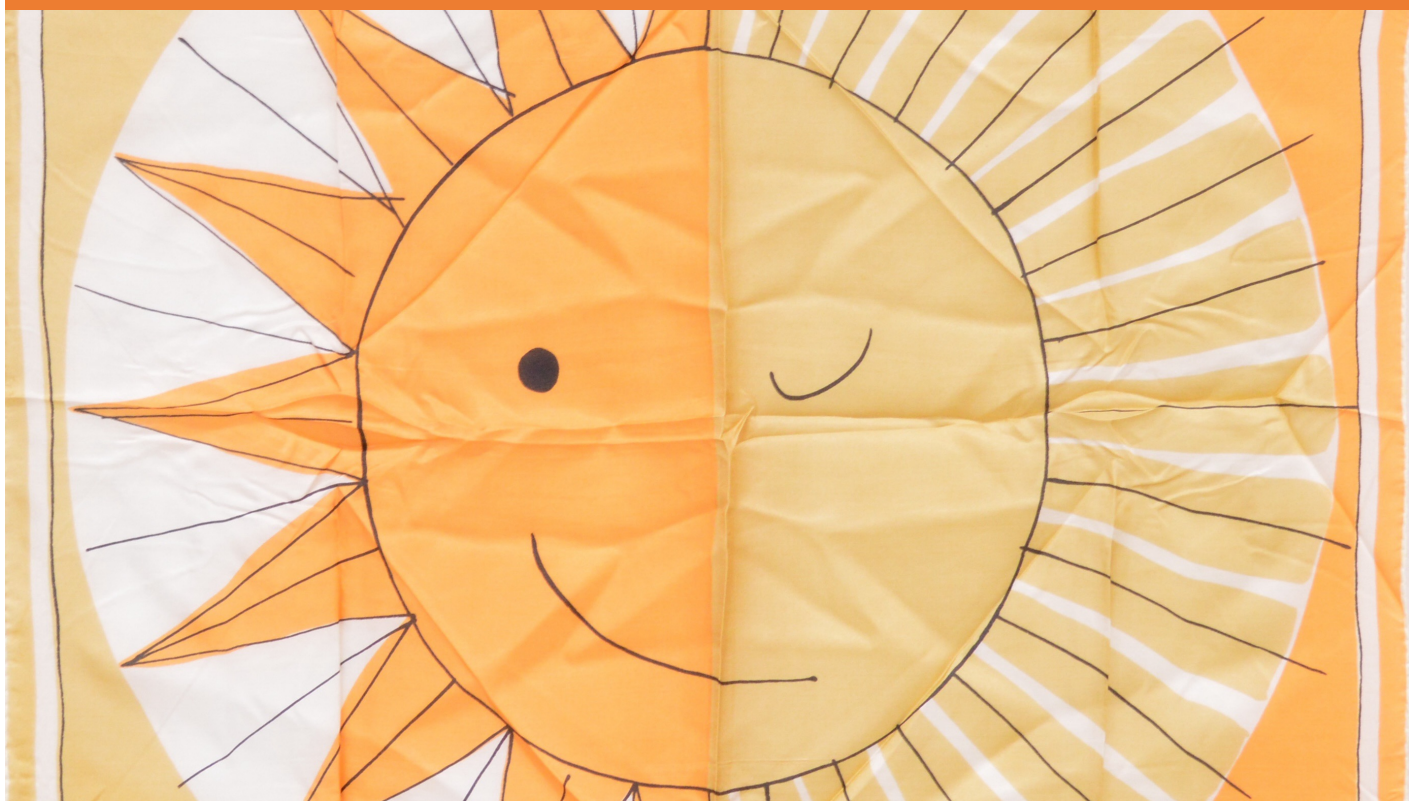


横浜スカーフ 「私の、押しスカ」



横浜市歴史博物館所蔵 横浜輸出スカーフアーカイブ
意匠認定番号 36593 《太陽神》昭和35年（部分）

2024.11.30 (土) — 2025.1.13 (月)

シルク博物館 シルクセンター2F 横浜市中区山下町1番地

主催 | シルク博物館

共催 | 横浜市歴史博物館 関東学院大学

企画・監修 | KGU横浜スカーフ研究プロジェクト

開館時間 | 9:30—17:00（入館は16:30まで）

入館料 | 一般500円 シニア・大学生300円 小・中・高校生100円

ただし、12月10日～会期中 小中学生無料、12月15日は終日入館無料

休館日 | 月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始（12/28-1/4）

横浜スカーフ 「私の、推しスカ」

スポーツ、アニメ、K-pop、世の中さまざまなジャンルで推し、推し、推し。だったら、横浜の文化資産である横浜スカーフも推してみようということで、今回のテーマは、「私の、推しスカ」です。

横浜で生まれたスカーフは、さまざまなモチーフと日本の捺染技術によって、大胆かつ繊細な表現で広く世界へと広がっていきました。横浜港から多くのスカーフが、世界各地に輸出されましたが、上質のシルクを使い丁寧に染めあげられたアート作品といってもよいものから、お土産用の品質の低いものまで、種々雑多なものがあります。しかし、優美なもの、キッチュなもの、斬新なもの、シュールなもの、楽しいものなど、どれも個性豊かで感性に引っかかるものばかりです。多くの図柄やテーマ、質感、サイズ、ディテール、歴史、製造者、捺染技術さまざまな要素が、横浜スカーフの魅力をつくっています。スカーフの数だけ、その魅力があると言ってもよいでしょう。

本展示では、横浜市歴史博物館、シルク博物館、関東学院大学の推しスカーフを用意しました。それぞれの感性で展示を楽しみ、ぜひ皆さまも、自分の「推しスカ」を選んでみてください。案外微妙なところに好きな要素が見つかるかもしれません。

主催 | シルク博物館

共催 | 横浜市歴史博物館 関東学院大学

企画・監修 | KGU横浜スカーフ研究プロジェクト